

第4回滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日 時： 平成 29 年 10 月 26 日（木）14 時～16 時
2. 場 所： 滋賀県庁北新館 3 階 中会議室
3. 出席委員： 小林委員、野々村委員、松田委員、小西委員、富永委員、山口委員、山本委員、北村委員、高岡委員、谷口委員、戸井委員、近藤委員、西田委員
4. 欠席委員： 鈴木委員
5. 出席者： 藤本健康医療福祉部長、正木医療保険課長、課員
（傍聴）市町、国保連職員

6. 議事

事務局から、平成 30 年度からの財政運営の仕組みや納付金等の試算結果についての概要を説明した。

主なご意見等

- ・第 3 回試算の結果や各市町の保険料率、納付金がどうなるか分かりやすく説明する必要がある。
- ・納付金等の算定の激変緩和で、下限割合を設定しないことについては良い考えと思う。激変緩和で活用しなかった資金については、県下全体で配分していただきたい。
- ・特別調整交付金については、受診率が上がった、医療費が削減された、収納率が高いなど、保険者の努力に対して支援する方法など考えてほしい。
- ・市町の保険料率を早く統一してほしい。そのため、保険料率が統一しやすいよう、特別交付金のメニューを検討していただきたい。
- ・特別交付金の評価基準を早いこと示していただきたい。

○第 3 回試算結果の進め方（算定方法や激変緩和の一定割合の考え方等）についての基本的な考え方については問題無いので、この方向性で進めていただきたい。